

処理技術保有企業各社の処理技術一覧(平成15年2月現在)

処理技術保有企業		A社	B社	C社	D社	E社	F社	G社	H社	I社	J社	K社	L社	M社	N社	
液処理の概要	方式	脱塩素化分解	脱塩素化分解	脱塩素化分解	脱塩素化分解	脱塩素化分解	脱塩素化分解	脱塩素化分解	脱塩素化分解	光分解 +触媒分解	光分解 +生物分解	水熱酸化分解	水熱酸化分解	還元熱化学分解	-	
	温度	160-170	140-160	90	180-230	300-320	150-210	260	120	光分解: 50±10 触媒分解: 74±2	60 未満	600-650	370-380	850 以上	-	
	圧力	常圧	常圧	常圧	常圧	常圧	常圧	常圧	常圧	1MPa未満	常圧	常圧	23-25MPa	27MPa	常圧	-
	使用薬剤等	金属Na分散体、 絶縁油	金属Na分散体、 絶縁油	金属Na分散体、 イソプロピルアルコール	金属Na分散体、 灯油、窒素	KOH、絶縁油 不飽和炭化水素	KOH、1,3-ジメチル -2-イミダゾリジン (DMI)、炭化水素	Pd/C触媒、水 素、流動パラフィン	NaOH、水素、 スポンジNi、 メタノール	NaOH、イソプロピル アルコール、 HCl、Pd/C	NaOH、イソプロピル アルコール	水、空気、 乳化剤、中和剤	水、NaOH、酸素	水素、窒素、 NaOH	-	
液処理の実績 〔凡例〕 許可施設:廃棄物処 理法に基づく設置許 可を受けた処理施 設の実績 ・実証:実証試験レベ ルの実績	高濃度PCB	許可施設 (2件)	許可施設 (2件)	許可施設	実証	許可施設	許可施設 (建設中)	許可施設 (申請中)	実証	許可施設	実証	許可施設 (試運転中)	許可施設	実証	-	
	海外、低濃度 PCB	低濃度PCB油 処理施設試運転 中	海外実績:カナ ダ低濃度PCB油処 理実績:16トン	海外実績:カナ ダ	-	-	低濃度PCB油処 理実績:370トン	低濃度PCB油 処理施設建設中	-	-	-	-	-	海外実績: カナダ、オーストラ リア	-	
液処理における PCB処理実績	処理能力	9kg/バッチ 40kg/バッチ	221kg/日	5kg/日	144kg/日	10kg/日	7kg/日 14kg/日 250kg/日(建 設中)	30.4kg/日	32kg/日	2.0kg/日 24kg/日 50kg/日	4kg/日	7kg/日	12kg/日	-	-	
	処理量	合計1,500kg以上	1781kg	247kg	138kg	600kg	60kg 70kg	240kg	12kg	5.7kg 4.5kg 54.3kg	80kg	約20kg	946kg	トランス10kVA: 2台 PCB油:6.2kg	-	
	運転時間	通算:60バッチ以 上	連続:平均10時 間操業で平日28 日 通算:550時間	通算:526時間	連続:10時間 通算:60時間	連続:約12時間 通算:約1700時 間	通算: 100時間 75時間	連続:84時間 通算:408時間	連続:11時間 通算:38時間	連続: 30時間 6時 間 29時間 通算: 205時間 15 時間 237時間	連続:2ヶ月 通算:5,000時間	連続:約10時間 通算:約100時間	連続:238時間 通算:2,967時間	通算:96時間	-	
前処理の概要	洗浄方式	-	溶剤洗浄	溶剤洗浄	溶剤洗浄	溶剤洗浄	溶剤洗浄	-	-	溶剤洗浄	溶剤洗浄	溶剤洗浄	溶剤洗浄 +水系洗浄	-	-	
	温度	-	常温	50-60	120-130	<100	50-150	-	-	100	常温	常温	常温	-	-	
	圧力	-	常圧	真空~常圧	常圧	常圧	減圧	-	-	0.01MPa	常圧	常圧	常圧	-	-	
	使用薬剤等	-	HCFC225	炭化水素系溶剤	灯油	絶縁油	炭化水素系溶剤	-	-	炭化水素系溶剤	イソプロピルアルコール、 トリクロロベンゼン	トリクロロエチレン	炭化水素系洗浄 剤、NaOH、低級ア ルコール系洗浄剤	-	-	
	分離方式	-	-	真空加熱分離	-	真空加熱分離	真空加熱分離	真空加熱分離 (N社と共同)	-	-	-	-	真空加熱分離	(蒸発)	真空加熱分離	
	温度	-	-	200-260	-	~250	150	-	-	-	-	-	-	200-600	650	200-600
	圧力	-	-	0.013kPa	-	~0.007kPa	0.01kPa	-	-	-	-	-	-	0.1-12kPa	常圧	0.1-10kPa
	使用薬剤等	-	-	窒素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	水素、窒素	シャワー油(絶縁 油、洗浄油相当)
特記事項	-	-	最終除染にのみ 真空加熱分離を 用いる	-	-	真空加熱分離は 洗浄工程の1つ の機能として付 加している	真空加熱分離は N社の技術を用 いて共同で実証 試験等を実施	-	-	含浸物等につい て直接水熱酸化 分解する方法を 実証中	含浸物につい ては液処理と併 せて水熱酸化分 解	還元熱化学分解 による一括処理 工程として容器 等のPCBを蒸発	蛍光灯安定器の 一貫処理を実証 プラントでG社と 実施			
前処理の実績 〔凡例〕 液処理と同様	高圧トランス・ コンデンサ等	-	実証	実証	実証	実証	許可施設 (建設中)	許可施設 (申請中) (N社と共同)	-	実証	実証	実証	許可施設	(液処理と共通)	許可施設 (申請中) (G社と共同)	
	海外	-	海外実績: カナダ	海外実績: フランス(洗浄)	-	海外実績: カナダ(洗浄)	-	-	-	-	-	海外実績: アメリカ	-	海外実績: (液処理と共通)	-	

注記: 1. 表中に記載されている処理の実績は、当該処理技術を用いた処理施設における実績であるが、必ずしも処理技術保有企業の自社施設における実績ではない。